

山口県大島防災センターだより

山口県大島防災センター 〒742-2301 山口県大島郡周防大島町大字久賀5066-5 Tel.0820-79-1133

第10号
平成23年7月

強い風や大雨などによっておこる災害が風水害です。

風水害には、洪水、高潮、土砂崩れ、竜巻、突風などがあります。

これからの時期、台風などがふえてきますので、日頃から天気予報を確認して、情報収集を心がけ、余裕をもって行動しましょう。

(総務省消防庁『わたしの防災サバイバル手帳』H22.3.24 28頁～29頁より引用)

まずは天気予報を確認しよう！

夏の終わりから秋にかけての台風ばかりではなく、季節の変わり目には、大気の状態が不安定になりやすく、低気圧が台風なみに発達することがあります。こういう時は油断しがちですから、天気予報をしっかり確認する習慣をつけましょう。また、その地域だけにおこる、局地的な大雨などもありますので、注意しましょう。



中止の決断は勇気をもってしよう (旅行など)

楽しみにしていた海や山への遠足や旅行。でも出かける前には、行き先の天気予報をよく確認しましょう。また行った先でも地元の人のいうことをよく聞き、少しでも危険がありそうな時は、計画を変更したり、思い切って中止の決断をしましょう。

家の近所の危険箇所をチェックしよう

「山の斜面に家がある」「近くにがけがある」など、自分の家のまわりにはどんな危険があるのか、普段からよく観察しておくことも大切です。

みんなの住む自治体や町内会では、「防災マップ」「ハザードマップ」といって、地域の危険な場所を示したものを作成している所もありますから、こうした情報にも気をつけましょう。



1. 早めの安全対策をしよう

- ★瓦などがずれて飛ばされそうではないか。
- ★アンテナや看板はグラグラしていないか。
- ★懐中電灯や乾電池・ラジオはあるか。（停電に備える）
- ★非常持出品の準備はされているか。（緊急避難に備える）

2. 以前に土砂災害があきた場所や、古くからの言い伝えも知っておこう。

来館者紹介

5月、6月 見学団体

小郡矢足老人クラブ
平生町社会福祉協議会
鹿野婦人会
宇都市西岐波自主防災会
高松市民生・児童委員
光地区消防本部予防課
福山市34区民生・児童委員協議会
周南市須金地区福祉委員協議会
柳井市立小田小学校
の方々が来館されました。



次号は、サバイバル豆知識などについて
記載したいと思います。
引き続きよろしくお願ひいたします。